

新潟県議会議員
議員活動報告

小島義徳

県政だより



平成29年6月11日発行 第015号

本年度の新潟県議会

平成二九年度の県議会活動もより緊張感を増してスタートしております。日頃の皆様の暖かいご指導等により感謝申し上げます。

昨年の知事選以降度々新しい米山知事は、どんな感じですかと尋ねられます。県民が選んだ米山知事からは、人の話を丁寧に聴く姿勢を強く感じます。

既に五泉市も知事のため細かい対応と敏速な行動力により長年の懸念事項が解決される事例も見受けられます。

米山知事からは、県民の声に耳を傾け手腕を発揮して頂きたいと思っております。私も県民の声を県政に届け地域の発展に向けて引き続き努力する決意です。

桑山川排水機場の建設

昭和四十一年に一級河川に指定された桑山川は、県本地区の大部分を占める785haを流域とする。周辺環境の開発や近年の異常気象による豪雨により多大な農地被害が繰り返し発生してきた。阿賀野川、早出川の二大河川洪水時に逆流を防ぐため桑山川流下の門扉が下るされる。行き場を無くした内水で流域一帯が冠水する。

度重なる農作物被害に係地域住民が被害解消と安全な地域づくりのために流域関係者と共に桑山川排水機場設置促進期成同盟会を結成し要望活動を継続してきた。幾多の苦難を乗り越え、また衆議院議員齋藤洋明事務所の尽力も加わり、遂に昨年、湛水防除事業で採択を受けるに至った。

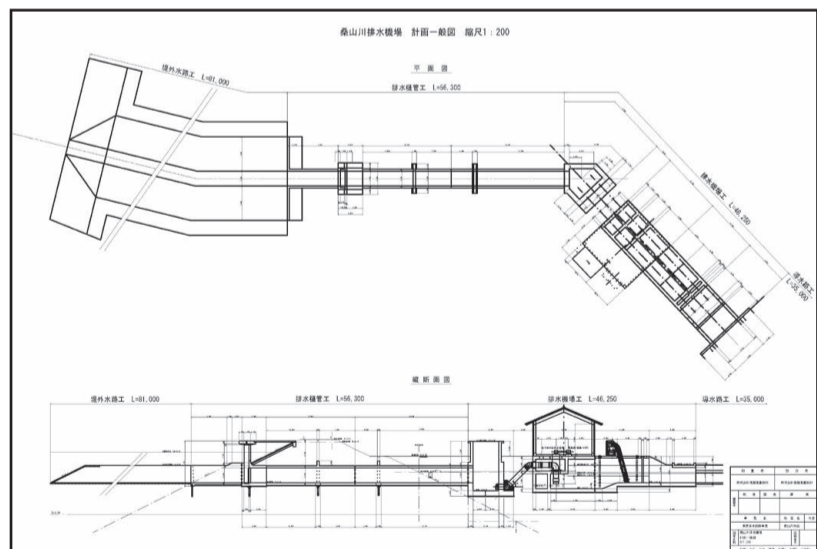
平成二九年度から平成三四年度の期間で完成を目指すこととなる。本年度は測量試験費等に5,500万円を予算化した。

本排水機場が完成すれば、降水期の湛水被害も解消され、多様な農地の活用が図られるとともに流域の資産価値も改善する。今日の事業化に至るまでにご尽力を頂いた、流域関係地権者や農家組合、行政関係者のご努力に敬意を表するとともに今後のご協力を宜しくお願い致します。

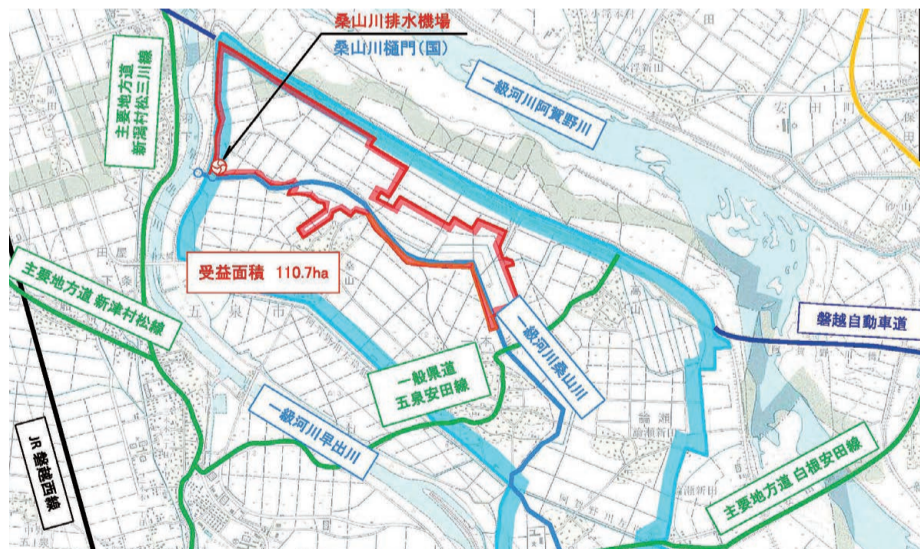
一級河川桑山川排水機場建設事業 平成29年度より事業着手

総工費 約10億円 負担割合 国55% 県37% 市8%

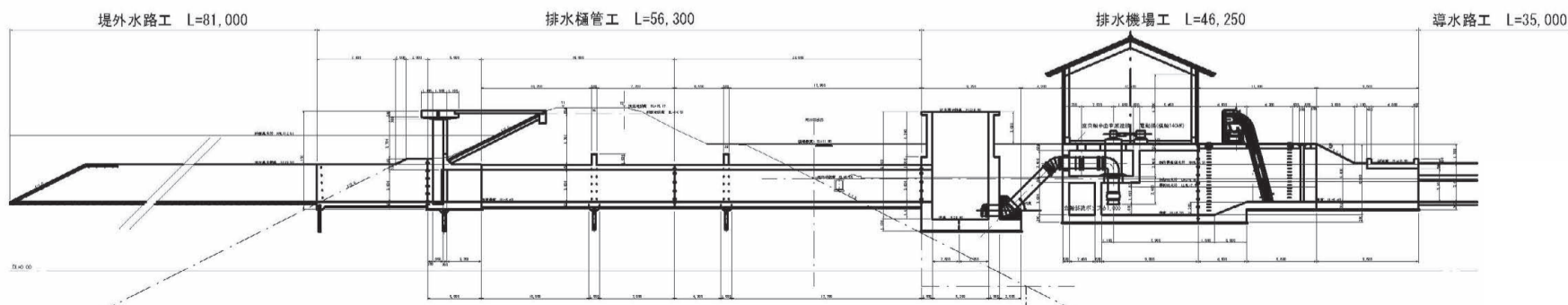
建設工事期間 平成29年度～平成34年度完成予定



桑山川排水機場図面



桑山川地区 排水機場建設予定地



桑山川排水機場断面図

水力発電売電収益がよいよ 本年度事業に配分

私の提案により平成二六年一二月に一般競争入札制度に代えて販売した電力の利益が、本年度のビッグプロジェクト事業に配分されることになった。

平成二七年度の企業会計決算で、太陽光発電事業及び水力発電事業の剰余金約四一億円が新たに地域振興積立金に上積みされ、いよいよ本年度は、森林整備、環境の保全、福祉の充実、産業の振興、その他県政の重要施策に関する事業に一五億円を充当することとなった。いずれも米山知事の肝入り事業である。

平成二九年度の地域振興積立金 充当事業一五億円の配分内訳

■森林整備等 一億四八八・六万円

- ・ふるさと越後の家づくり事業
- ・民有林生産拡大促進事業
- ・越後杉原木調達支援事業

■子育て支援 三六四五・八万円

- ・病児保育施設整備事業
- ・子どもの居場所づくり事業

■自然エネルギー産業支援 一一一五万円

- ・燃料電池自動車・水素供給設備普及促進事業

■福祉の充実 一億八〇六・三万円

- ・地域再生可能エネルギー面的活用促進事業
- ・ドクターヘリ運航事業
- ・看護職員養成施設設置準備費
- ・ビッグデータを活用した健康寿命延伸プロジェクト

■産業の振興 八億一八〇・九三万円

- ・高成長設備促進事業
- ・「公的サポート」モデル事業
- ・ＩＵターン創業加速化事業
- ・新潟県産コシヒカリPR強化事業
- その他の重要施策 三億〇四七・八三万円
 - ・特別支援学校老朽校舎全面改築費
 - ・ハルビン線維持確保対策費
 - ・いじめ等の解消及び未然防止等の取組
 - ・スキー観光活性化促進事業
 - ・男性の育児休業取得奨励事業

四月二日から県内視察内容

四月二日から三日まで、新潟県建設公安委員会の県内行政視察。視察先は新潟市・佐渡市

新潟県新潟市江南区

①コマツレンタル(株)新潟営業部

■建設現場の生産性向上に向けたICT建機による施工について

・平成二八年九月に北陸地域で初めてとなるコマツIOTセンタ北陸を開設。ここでは敷地内に法面や傾斜のある複雑な工事現場を再現し、ICT建機の見学や市場体験、研修会等を行っている。

新潟県佐渡市

②佐渡地域振興局地域整備部

■佐渡における道路整備の現状と課題について
(両津、パイパス、沢根パイパス、国仲パイパス、原黒パイパス等)

・佐渡の国道・県道は幅員狭小や線形不良区間が多い。災害による通行止めも多く発生。観光客向けに安全に周遊できる観光ルートを確保。各漁港から両津港までの安定した輸送路の確保。拠点病院までの搬送時間の短縮などが課題。

③佐渡東警察署

■佐渡警察署の統合について
・佐渡東警察署と佐渡西警察署の統合に向けた計画概要

④佐渡地域振興局地域整備部

■佐渡空港の概要について
・昭和三三年完成 滑走路九四〇m
・佐渡空港拡張整備計画
・両津港及び小木港の整備概要について

⑤佐渡新空港開設促進協議会

■佐渡空港の滑走路拡張に向けた協議会の活動について
・離島空港に係る講演会や佐渡空港での遊覧飛行イベントなど、啓発・普及活動を行っている

五月一六日から県外視察内容

五月一六日から一八日まで、新潟県新農業戦略対策特別委員会の県外行政視察。視察先は福岡・佐賀県

福岡県福岡市

①福岡県議会

■いちご「あまおう」の輸出促進の取組について

・平成八年に完成した現在のあまおう。福岡県では、アジアに非常に近い地理的優位性と、空港・港などの充実したインフラを最大限生かし、北東アジアを中心に輸出促進の取組を展開。

福岡県柳川市

②(有)杏里ファーム

■未使用資源「稲わら」の商品化について
・平成六年から稲わらの収集・販売に着手。ロール状にして飼育牛の飼料として販売。一日当たり最大約四〇haのわら収集が可能。

■六次産業化による農業ビジネスについて

・平成一七年からドラゴンフルーツを栽培。平成二四年に「椛島水菓」を商標登録ブランドとして確立した。

佐賀県唐津市

③唐津市水産業活性化支援センター

■さばの完全養殖の取組について
・さばの漁獲量の減少等への対策としてサバの完全養殖技術の開発を進め、平成二六年に養殖さばから採取した卵をふ化させ、成魚に育てる「完全養殖」に成功

佐賀県嬉野市

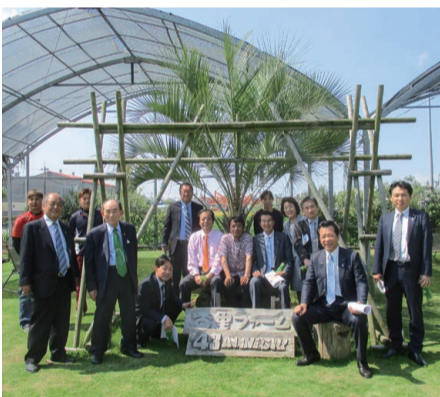
④嬉野市議会

■「うれしの茶」の海外販路開拓に向けた取組について

佐賀県佐賀市

⑤佐賀県射撃研修センター

■鳥獣被害対策における狩猟者等の確保・育成に向けた取組について



未使用資源(稲わら)の商品化と六次産業化(椛島水菓)に取組む 福岡県柳川市の(有)杏里ファーム

二月の私の一般質問抜粋

■原子力防災の避難計画について

Q 避難計画の実効性の確保にどのような法制度上の課題等があると考えているのか。

A 高線量下の災害対応方法、人員確保や原子力災害対策指針の見直し等が課題、法制度以外にも、防護対策に関する財源措置等が課題。今後、避難計画の実効性の検証を進める中で生じた課題を含め、国に対応を求めるとともに、関係諸機関と連携し課題解決に向け取り組む。

Q 避難計画の実効性の確保に向けた法制度等の見直しについて。国への要請等が繰り返されてきているが、現在の国の対応状況はどうか。

A 昨年3月の原子力関係関係会議決定を受け、現在、国において検討が進められている。引き続き、全国知事会と国との意見交換会をはじめとする様々なチャネルを用いて、国に対して必要な対応を求めていく。

■県の社会資本整備について

Q 県所管の県道整備は、関係市町村と県の調整を経るなどして実施されているが、政令市所管の県道整備は、政令市において実施されている。政令市との境界を越える県道整備は、県と政令市が一体となって行う必要があると考えるが、道路管理者が異なる区間の道路整備について、県の対応方針は。

A 道路管理者が異なる道路整備が必要な区間は管理者が異なっても一体的に整備する必要がある。毎年行っている政令市や隣接県との調整会議の中で情報交換を行い必要に応じて個別の調整も行っている。今後も隣接する道路管理者との連携を密に円滑な調整に努め、効率的かつ効果的な道路整備を進める。

■地域医療構想について

Q 医療環境が厳しさを増す中で、地域の医療体制を維持するためには、民間病院や公的病院のない地域に対する公的資金の投入割合を増やすことが不可欠な時期にきていると考えるがどうか。

A 限られた医療資源を有効活用し、県民の皆様が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、必要な医療が提供されるよう、病床の機能分化や連携に取り組む医療機関に対し、必要な支援を行っていく。

その他一七問質問

小島義徳事務所

〒959-1803 五泉市下条 84-1 ホームページ: <http://kojima-yoshinori.jp>
TEL: 0250-47-4875 FAX: 0250-47-4876 E-mail: kojima@prcoc.co.jp

所属委員会 建設公安委員会
新農業戦略対策特別委員会